

VPN網の設定管理業務をセキュアなりモートをアクセスを実現する  
CRYPで一元管理。事業所のスピード開設と低コスト化を実現。



マネージャー

森 一雅さま

## 株式会社リンクスタッフ さま

創業：1996年 / 従業員数：36名

ラウンダー事業を中心として日本全国で業務を展開している株式会社リンクスタッフさま。市場要求に柔軟に対応する組織作りを実現するために全国をカバーする事業所網を整備中です。業務を支えるVPN網の導入コスト負担をDigitalGateを活用したCRYPの導入によって抑制することに成功されました。

### 導入商品

リモートアクセス"CRYP<クリプ>"  
ネットワークサーバーパック

### 課題

新規事業所開設に伴うVPN網導入の手間とコストを削減したい。

### ソリューション

ローコストで設定が容易でありながらもセキュアなりモートアクセスを実現する  
CRYPを導入。

## ● 導入の背景

### 導入済みのDigitalGateを再活用。 CRYPで繋ぐ事業所間ネットワーク。



運送でもなく派遣でもない。そんな新しい物流サービスの概念であるラウンダー事業という産業そのものを創生し、社会を豊かにするインフラとなることを目標とされている株式会社リンクスタッフさま。現在は東京都豊島区のランドマークであるサンシャイン

60内の本社を始めとして、都内2ヶ所の物流センター・名古屋・大阪・福岡・札幌・神戸に4営業1サテライトを展開しております。

同社は2003年にいち早くDigitalGateを導入してbit-driveによるVPN網を整備されていましたが、2005年に全社的なネットワークシステム見直しを実施されました。再構築に当たって課題となったのがDigitalGateのポテンシャルを最大限に活用することで業務フローの再構築を目指すという点でした。「当初はDigitalGateがVPNゲートウェイであるという認識しかなく、また組織規模や形態も広がりにより弊社で機能を求めていなかった側面も確かにありました。しかし、導入から2年を経て弊社の事業所網も拡大したことで"距離と時間"の壁が徐々に存在感を増してきておりました。

そこでまず検討に挙がったのはDigitalGateのオプションであるグループウェアの再活用でした。bit-drive網とフレックス網だけで完結し外部のプロバイダがからまないのが閉鎖網に近い。社内通達や連絡事項もネットワーク上でしか閲覧できませんので強制的にはありますが浸透は進み、個人や事業所間での情報格差の解消につながっております。結果としてスピードの求められるビジネス情勢下に対応の可能な業務フローの再構築が実現しました」とマネージャーの森氏はいう。

しかし、全社員のネットワーク化が進んだことで解消すべき第2の問題点も発生しました。それは全国各地に増加する事業所やサテライトへのVPN網の整備コストとシステム管理者の負荷の増大という形で事業のスピード展開に見えざるブレーキをかけることになるのです。

森氏は「一概には言えませんが、年間平均で2事業所が立ち上がるペースで組織が拡大しております。通常のVPN網を整備するには申し込みから引き込み工事を経て、立ち上げに至るまで約3ヶ月の時間と、直接現地に赴いてセッティングするSEの労力。さらに立ち上げ後も人事異動や急なトラブルなどコストアップの要因には事欠かないのが実情です。しかも弊社の事業所は正社員2~3名が机を置くスキームオフィスですので費用対効果の面からも抑えるべきコストは抑える必要があります。しかしグループウェア利用が前提の業務フローを組んだ手前やはりVPN網は整備したい。そのジレンマを解決したのがDigitalGateのオプションであるCRYPでした」

運送でもなく派遣でもない。そんな新しい物流サービスの概念であるラウンダー事業という産業そのものを創生し、

